

大好評・動物シリーズ第5弾は「犬！」

小日向文世主演 亀井亨監督作品「犬飼さんちの犬」

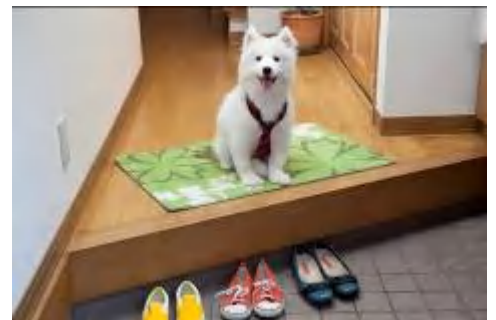
AMG+ネット6+ひかりTVの動物ドラマ&映画企画、製作開始！

t v k（株式会社テレビ神奈川）では、ドラマ「犬飼さんちの犬」を2011年1月14日（金）から放送します。2007年の「イヌゴエ」を皮切りに、08年「ネコナデ」、09年「幼獣マメシバ」、10年「ねこタクシー」と、好評を博している動物シリーズの第5弾となります。「犬飼さんちの犬」は、今年10月に原作小説が発刊され（竹書房）、わずか2週間で増刷になるなどすでに注目を集めている作品。2011年1月より、東名阪ネット6（t v k、テレ玉、チバテレ、三重テレビ・KBS京都、サンテレビ）と、札幌テレビ放送、TVQ九州放送、ぎふチャンで連続テレビドラマ版の放送が始まります。さらに、ひかりTV（NTTぷらら）でのVOD配信も同時スタート。来春には劇場版の公開も予定しています。

主人公・犬飼保役には、日本を代表する名優、小日向文世。犬飼の妻には、主婦層に絶大な支持を誇る、ちはる。その他、徳永えり、木南晴夏、でんでん、柳憂怜、池田鉄洋、佐藤蛾次郎、佐藤二朗、清水章吾、斎藤洋介など、芸達者で個性的なキャストが揃いました。主役犬は真っ白でふわふわの毛が特徴的で、人気急上昇中の犬種「サモエド」。愛らしい子犬から成犬までの成長をたどりながら、家族との付き合い方、人生の向き合い方をコメディータッチで描いていきます。

ストーリー

中堅スーパーチェーンのサラリーマン・犬飼保（小日向文世）が、離島の店舗に赴任してはや1年。あまりの忙しさに買ったばかりのマイホームには帰れず、パソコンのネットカメラで家族とコミュニケーションを取っていた。久々の休暇になんとか帰宅すると、玄関で彼を迎えたのは、なんと、見知らぬ「犬」だった。犬飼は大の犬嫌い。マイホームでの自分の地位向上に向けて、悪戦苦闘の日々が始まった・・・。



(C)2011「犬飼さんちの犬」製作委員会

キャスト・スタッフ

出演：小日向文世、ちはる、徳永えり、木南晴夏、でんでん、柳憂怜、池田鉄洋、佐藤蛾次郎、佐藤二朗、清水章吾、斎藤洋介

製作：「犬飼さんちの犬」製作委員会

（アミューズメントメディア総合学院、t v k、チバテレ、テレ玉、三重テレビ、KBS京都、サンテレビ、札幌テレビ放送、TVQ九州放送、ぎふチャン、NTTぷらら、竹書房）

企画：AMGエンタテインメント

制作プロダクション：スタジオブルー

製作総指揮：吉田尚剛 監督：亀井亨、渡邊貴文 脚本：永森裕二

t v k 放送時間 毎週金曜 21:00～21:30【2011年1月14日スタート】